

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

学校法人昭和大学（証券コード：-）

【据置】

長期発行体格付	A A
格付の見通し	安定的

■ 格付事由

- (1) 医学部、歯学部、薬学部、保健医療学部で構成される医系総合大学。「至誠一貫」を建学の精神とし、山梨県富士吉田キャンパスでの初年次全寮制教育を始めとする「チーム医療」教育が大きな特色である。看護専門学校を含む総学生数は約 4,200 名。教育施設として、昭和大学病院、昭和大学藤が丘病院、昭和大学横浜市北部病院など 8 病院を展開し、3,000 床を超える病床数および医療収入は私学トップクラスである。
- (2) 特色ある教育体制や安定した国家試験の合格実績などを背景に志願動向は堅調である。医療圏での位置づけや人材の厚みといった医療施設の強固な事業基盤も維持されている。消費税増税や診療報酬改定の影響、新病院の立ち上げ費用などが収支上の負担となっているが、JCR の従前の想定内で推移しており、安定した収支構造は揺らいでいない。キャンパスの再整備や医療施設の建て替えなどの大型投資には優先順位を付けた対応がなされており、引き続き財務リスクは抑制されると判断する。これらを踏まえ、格付を据え置きとし、見通しを安定的とした。
- (3) 教員 1 人当たりの学生比率は良好で、的確な集中講義などを実施する中、各種国家試験の合格率はおおむね全国平均を上回って推移している。近年は医学部の学費引き下げに加え、基礎系大学院への進学を条件に 5、6 年次の授業料を給付する奨学金を創設するなど、学生の金銭負担の軽減と、優秀な人材の確保や育成に向けた施策を推し進めている。14 年 3 月に開業した昭和大学江東豊洲病院では、地域連携の推進や救急患者の積極的な受け入れなどを背景に患者数が着実に増加している。
- (4) 過去の病院開設に伴う資金負担もあり、基本財産の維持更新に向けた資金の充足度は低位にある。今後の投資案件は建設物価の高騰や財務健全性に留意しつつ実施される見通しだが、そのスピードは緩やかとならざるを得ない。一方、消費税増税や診療報酬改定の影響、江東豊洲病院の立ち上げに係る補助金の減少と費用負担などにより、当面の帰属収支差額は従前に比べて低位に留まる見通しである。ただ、収支管理は徹底されており、今後の投資計画に見合うキャッシュフローを安定確保していくことは可能とみている。

（担当）殿村 成信・佐藤 洋介

■ 格付対象

発行体：学校法人昭和大学

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	AA	安定的

格付提供方針に基づくその他開示事項

- 信用格付を付与した年月日：2015 年 3 月 6 日
- 信用格付の付与について代表して責任を有する者：殿村 成信
主任格付アナリスト：殿村 成信
- 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ（<http://www.jcr.co.jp>）の「格付方針等」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014 年 1 月 6 日）として掲載している。
- 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ（<http://www.jcr.co.jp>）の「格付方針等」に、「コーポレート等の信用格付方法」（2014 年 11 月 7 日）、「学校法人等の信用格付方法」（2010 年 9 月 6 日）、「医療機関の信用格付方法」（2010 年 9 月 6 日）として掲載している。
- 格付関係者：
（発行体・債務者等） 学校法人昭和大学
- 本件信用格付の前提・意義・限界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度をもって示すものである。
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
- 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
- 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
- JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置：なし

■ 留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■ NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会が定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■ 本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル